

第2次枚方市空家等対策計画における「空家等や空き地等に関する施策」について

1. 空家等や空き地等の発生未然防止と所有者等による管理の促進

現に存在する空き家・空き地への対策とあわせて、新たな発生を防止するため、相談窓口が一本化されたことを活かし、啓発や情報提供をより積極的に行うとともに、建物の良質化や長寿命化を促進します。

啓発や情報提供

	適正管理や各種支援制度に関するパンフレットの作成・配布	拡充
	納税通知書を活用した土地・建物の所有者等に対する適正管理等の情報提供	継続
	市ホームページや広報誌などを活用した施設や制度などの情報の発信	継続
	専門家団体等と連携したセミナーや相談会の開催	継続
◎	出前講座・市関連イベントへの出展	新規

建築物の良質化や長寿命化の促進

	一戸建て木造住宅の耐震化への支援	拡充
	高齢者や障害者が居住する住宅バリアフリー化への支援	継続

【拡充】適正管理や各種支援制度に関するパンフレットの作成・配布

令和2年より実施している『枚方市若者世代空き家活用補助制度』の周知を行うほか、相続時に必要な手続きや、適正管理に関することなど、空き家を所有することとなった方の手助けとなるパンフレット等の作成を行います。

【新規】出前講座・市関連イベントへの出展

相談会やセミナーなど、受動型の情報提供のほか、コミュニティ等と連携し、地域の相談にこたえることができるような出前講座の実施や、市関連イベントを活用して意識啓発を行うなど、発信型の情報提供に取り組みます。

【拡充】一戸建て木造住宅の耐震化への支援

これまでに耐震診断を受けているが、耐震改修には進んでいない物件の所有者に対して、ダイレクトメールを送付することや、地域の防災訓練と連携した取り組みを検討するなど、耐震化の促進に向けて積極的に取り組みます。

2. 空家等や空き地等の活用

使用可能な空き家・空き地を地域の資源として活用し、空き家・空き地が管理不良となることを防ぎ、まちづくりや地域の活性化、地域の公共的な課題の解決などを図ります。

空家等・空き地等の情報の集約		
◎	空家等・空き地等についての緊急連絡先の把握	新規
	市の関連部署及び地域住民等との連携による空家等・空き地等に関連する情報の収集およびデータベース化	継続
◎	地域ごとの空家等・空き地等の動向の把握と課題の抽出	新規
空き家・空き地の活用の仕組みづくり		
	空家等・空き地等の所有者等とまちづくりや地域の活性化、公共的課題の解決に取り組む団体・グループ等とのマッチング	拡充
	国等の取り組みと連携の検討	継続
	専門家団体等との連携や、空家等・空き地等の所有者等と利用者を支援	継続
◎	空き家対策の担い手の育成強化	新規

【新規】空家等・空き地等についての緊急連絡先の把握

令和3年より実施する、本市おくやみ窓口にて、相続により日常使用しない土地・家屋を所有した方を対象に、連絡先の届出を開始します。また、新たに空家等・空き地等の所有者となった方へ意識啓発を行います。

【新規】地域ごとの空家等・空き地等の動向の把握と課題の抽出

実態調査の追跡調査の解析結果をもとに、さらに詳細な分析を行い、地域ごとの課題と照らし、それぞれの地域の抱える課題に合わせた支援策の検討を行います。

【拡充】空家等・空き地等の所有者等とまちづくりや地域の活性化、公共的課題の解決に取り組む団体・グループ等とのマッチング

関係課との連携を深め、空き家活用による自治会館の整備や高齢者の居場所づくりなど、地域課題の解消につながる施設への活用を目指し、助成制度と併せたPRを図ります。

【新規】空き家対策の担い手の育成強化

空家等の追跡調査の解析をもとに、特に空き家対策が必要となる校区コミュニティ等に対し、協力を要請し、空き家に関するモデル事業を行い、地域のニーズをくみ取り、空き家対策の担い手の育成強化へ繋がります。

3. 地域特性に合わせた管理不良な空家等や空き地等の解消の促進

空き家・空き地は所有者等の財産であるため、所有者等が自らの責任で適正に管理を行う必要がありますが、さまざまな事情により、管理不良な空き家・空き地が発生しています。こうしたことから、空き家・空き地の所有者等に適正な管理を促すとともに、地域に応じた支援を行います。

また、特定空家等や特定空き地等の所有者等に対しては、法や本市条例に基づき、強く適正管理を促すとともに、適切な措置を行うことで、市民等の安全・安心を確保します。

空家等・空き地等の適正管理に関する支援

	NPOや事業者等との連携による適正管理の支援	拡充
	耐震性不足の住宅の除却支援	拡充
◎	地域特性に応じた支援の充実	新規

特定空家等や特定空き地等の所有者を対象とした取り組み

	緊急安全措置の実施	継続
	特定空家等の認定と措置	継続

【拡充】NPOや事業者等との連携による適正管理の支援

空き家・空き地に関する関係団体を案内するだけでなく、相談者の希望に応じ、事業者等と連携して、問題の解決につながるよう、積極的にサポートを行います。

【拡充】耐震性不足の住宅の除却支援

追跡調査の解析結果をもとに、関連計画との整合を図り、地域特性に応じた支援が行うことができるよう、除却支援制度の充実に向けて検討を行います。

【新規】地域特性に応じた支援の充実

枚方宿地区まちづくり協議会の町家情報バンクと連携し、枚方宿地区周辺の空き家の利活用に取り組むほか、空き家に関するモデル事業を通し、地域特性に応じた支援の充実を図ります。

4. 市民等からの相談体制の整備

市民等からの空き家・空き地に関する相談は、適切に管理されていない建物の損傷、草木の繁茂、防犯面での不安や活用に関する事など、多岐にわたります。令和2年の機構改革により、空き家に関する対応窓口が整備されました。

今後は、さらに市内の連携を深めるとともに、専門家団体等との連携を強化し、地域課題の解消に向けて取り組みます。

